

特集 子ども記者が行く！

札幌恵庭自転車道路を 楽しもう！！

札幌恵庭自転車道路（通称白石サイクリングロード）は、交差する大部分の道路と立体交差となっているため、自動車の影響をほとんど受けずに走り、サイクリング、ウォーキングや通勤通学など幅広く利用されています。このサイクリングロードを6人の子ども記者が現地取材を行い、楽しみ方を紹介します。

協力 厚別区子ども会連絡協議会



① 緑を楽しむ

北広島市との境から出発すると、昨年できたばかりの、きれいな幅の広い道路が続きます。道路は緑あふれる厚別南緑地に続きます。緑地内は、木々が日差しを遮り、ひんやりした空気の中で、野鳥の鳴き声を聞くことができます。取材中に、ヘビが出てきてびっくりしました。

「札幌恵庭自転車道路」について

全長：19.7km（厚別区内：4.7km）

白石区東札幌の札幌コンベンションセンターから北広島市のJR北広島駅までを結んでいます。昨年秋に厚別区から北広島市へ続く道路が完成しました。

将来的にはJR恵庭駅まで延長し、全長31.9kmの3市をつなぐ自転車道路になる予定です。



② 自転車で冒険

サイクリングロードに面している厚別南公園はテニスコートや野球場などがある大きな公園です。

この公園には、冒険コースという自転車で走るコースがあります。コースは、角度のついた急カーブを曲がりながら下り、波打った道を越えるというゴールです。スリルがあつて、楽しいです。でも、スピードの出し過ぎには注意しましょう。

